

スマートロボット活用実証事業に向けたニーズ募集結果一覧

R 4 . 7 . 2 5

1 株式会社オーイーシー

P 1

提案団体名： 株式会社オーイーシー

○提案内容

(1)実現したいビジョン・方向性

警備業における人手不足を解消し、サービス品質の向上、省人化・省力化のための警備ロボットの導入。
必要十分な機能だけを有し、低コストでの導入。

(2)スマートロボットの導入により解決したい課題

現在の警備業において、慢性的な人手不足が続いている。株式会社リクルートの発表では、求人数を求職者数で割る「有効求人倍率」も、全業種平均が1倍超なのに対し、警備業は6～7倍程度とのこと。これは、1人に6～7枠ほどの採用オファーが殺到する計算になる。その理由は働く環境の過酷さや、賃金の低さなど様々ですが、どの企業もかなり採用に苦戦しているのが事実となっている。このような背景から警備業界には解決したい課題が多くあるのではと思ひ、警備会社へのヒアリングを実施することでニーズの洗い出しを行った。

警備業の中には、機械警備、現金輸送警備、施設警備、交通雑踏警備などがある。この中でも特に施設警備を重点に、スマートロボットを導入することで省人化・省力化を目指したい。

具体的には現在は人力によって行われている作業である見回り、点検、その他監視などをスマートロボットで代用したい。特に深夜の見回りなどにおいて、ロボットによる巡回を導入することで人手による巡回+ロボットによる巡回などの運用もできるようになると考えている。

現在、市場にある警備ロボットの多くは高性能、多機能であるがゆえに高価なものが多い。また、実際の警備業に必要な機能がない機能が盛り込まれていることもある。実際の警備業においては不審者や侵入者への対処は立ち退きを強制することはなく、直接危害を加えられない限りは声掛け程度であるため、アラートや呼びかけ機能があれば十分な場面も多分にある。

ある商業施設では、以前までは閉店後に人手によって清掃を行っていたところに清掃ロボットを導入することで、日中に清掃を行えるようになったと聞いた。清掃ロボットそのものが来店客にとっての一種のエンターテイメントになっているとのこと。警備ロボットにおいても悪意のない人に対しては威圧感がなく、共存性の高いものが望ましい。

人手不足が続く中でロボットへの高額な投資は厳しい状況にある。十分な機能を備える警備ロボットは大変頼もしいものであるが、その中でも実用的な部分に焦点をあてた安価版なども検討できると大変使い勝手が良い。

大きな課題としては、自律行動型ロボットでは一般的になっていない屋外対応ができるとありがたい。階段や未舗装道路、雨天などの考慮は難しいものとするが、条件を限定した中でも見回りができないか検討したい。

あくまで人手によって行われる作業の省人化・省力化を目指すものであり、人に代わるものまでを求めるものでもない。人手で行われていた巡回や監視の回数をロボットで減らすことが今回解決したい課題である。

(3)スマートロボットの導入による課題解決の方向性(イメージでも可)

メーカーと警備会社で必要機能を洗い出し、低コスト化を図る。今回実証の中では、ある程度出来上がったロボットが用意されると思うので、機能の削減が厳しい場合には制限して検証を行う。その場合、機能削減パターンのコストを整理する。警備会社にて導入し、取引先各社にて利用をしていただき、実用可能な利用シーンと課題を整理する。

(4)その他


イメージを別添資料に用意しました。


※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。


○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)


部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
株式会社オーイーシー	永松 晃一	097-537-9564	knagamat@oec.co.jp

警備業における人手不足を解消し、サービス品質の向上、省人化・省力化のための警備ロボットの導入。

セキュリティ性 高セキュリティ 

機能性 多機能 

見た目 強硬、堅牢 愛嬌がある 

価格 高額 

廉価版ロボットはないかな。

高性能なロボットはうれしいが・・・
高額になってしまっは導入をためらってしまう。



機能制限版、廉価版などを設定して
手の届きやすい価格のロボットを導入したい。



- 人の補助になるロボット
- 人手による巡回+ロボットによる巡回などの付加価値
- 日中などにも活用できるロボット

警備は屋外での作業も十分にあるため、
実証中の実装が不可でも、可能性の確認はしたい。